



# 古都っ子だより

2020年9月4日号  
岡山市立古都小学校

＜心豊かにたくましく生きる児童の育成＞ 元気な子 やさしい子 考える子

## 2学期もよろしくお願ひします

連日の猛暑となった夏休み。25日間という短い夏休みはあっという間に終わり、8月26日から2学期がスタートしました。

大きな事故もなく2学期を迎えることができましたが、全国のニュースでは、水の事故、交通事故等、子どもたちを巻き込んだ事故等が多数報道されています。しだいに日暮れの時刻が早くなっていくので、下校中の子どもたちを見かけられましたら、「おかえり」と声をかけていただけたらと思います。地域のなかで、子どもと大人、大人同士が、しっかりと声をかけ合って顔見知りになっているような地域では、犯罪を起こそうと思ってもできにくいということを聞いたことがあります。保護者のみなさまと、地域のみなさまが、協力して、子どもたちの安全が守られ、犯罪や事故を未然に防ぐことのできる、見えないバリアを作っていただけるとありがたいです。学校でも、登下校時や下校後の暮らしなどにおける安全を守るための注意事項を子どもたちに話しております。ご家庭でも、繰り返し、注意喚起をしていただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

古都の子どもたちが、笑顔あふれる学校生活が送れるように、また、もっている素晴らしい力をさらに伸ばしていけるように、教職員一同、よりよい教育の推進をめざし努力してまいります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

## 努力はたし算、協力はかけ算

2学期を迎えるにあたって、始業式で「生活の中の計算」という話をしました。

努力はたし算に似ています。「努力は決して自分を裏切らない」という言葉がありますが、努力は積み重ねれば積み重ねるだけプラスになります。そして協力はかけ算。協力は一人ではできません。必ず相手があります。イメージとしては、自分が横の長さ、相手が縦の長さの長方形の面積です。この長方形の面積が協力の大きさになります。自分も協力する相手も最大限の力を発揮して、目標に向かえば大きな力になります。

2学期は約4ヶ月間あり、気候的にも過ごしやすく、勉強に運動に、様々な行事にと、それぞれの子どもたちが持てる力を発揮して取り組める大変良い時期です。自分で目標を立て、前進してほしいと願っています。その目標は、今の自分の力でできることより少し高い目標を設定するのが良いと言われています。自分の力より少し高い目標のため、簡単にはできそうにないことから、目の前の壁を乗り越えようと努力することにつながり、結果として自分の力をぐんと伸ばしていくことにつながるのだそうです。2学期のスタートにあたり、しっかりとした目標をもって、充実した2学期にしていきたいと思います。



## ～ 校内風景…こんなことがありました ～

### 【9/2 防災給食】

9月1日は「防災の日」。これは、大正12年(1923年)9月1日に発生し、10万人以上の死者・行方不明者を出した『関東大震災』に由来しています。

古都小学校では、1学期、緊急時の給食準備・片付けの練習を行いました。今回の給食では、災害によって給食が作れないこと想定し、救給カレー（非常食）を食べることで、災害時でも安心して食事ができるように「防災給食」を計画しました。昨年度3月に実施を予定し、お知らせしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大による臨時休校の



ため延期となっていたものです。

救給カレーを食べるのは初めてでしたが、レトルトパックなので温めることもでき、子どもたちには大好評だったようです。

### 【8/22 親子美化作業】

早朝から、教室の窓ふきや運動場の草取りをしていただきました。また、各教室の扇風機を外して掃除していただきました。大変お世話になりました。子どもたちは、気持ちのよい教室や運動場で新学期をスタートすることができました。当日は、和楽会の方々にもご協力いただき、草刈り機で運動場東側の草刈りもしていただきました。ありがとうございました。